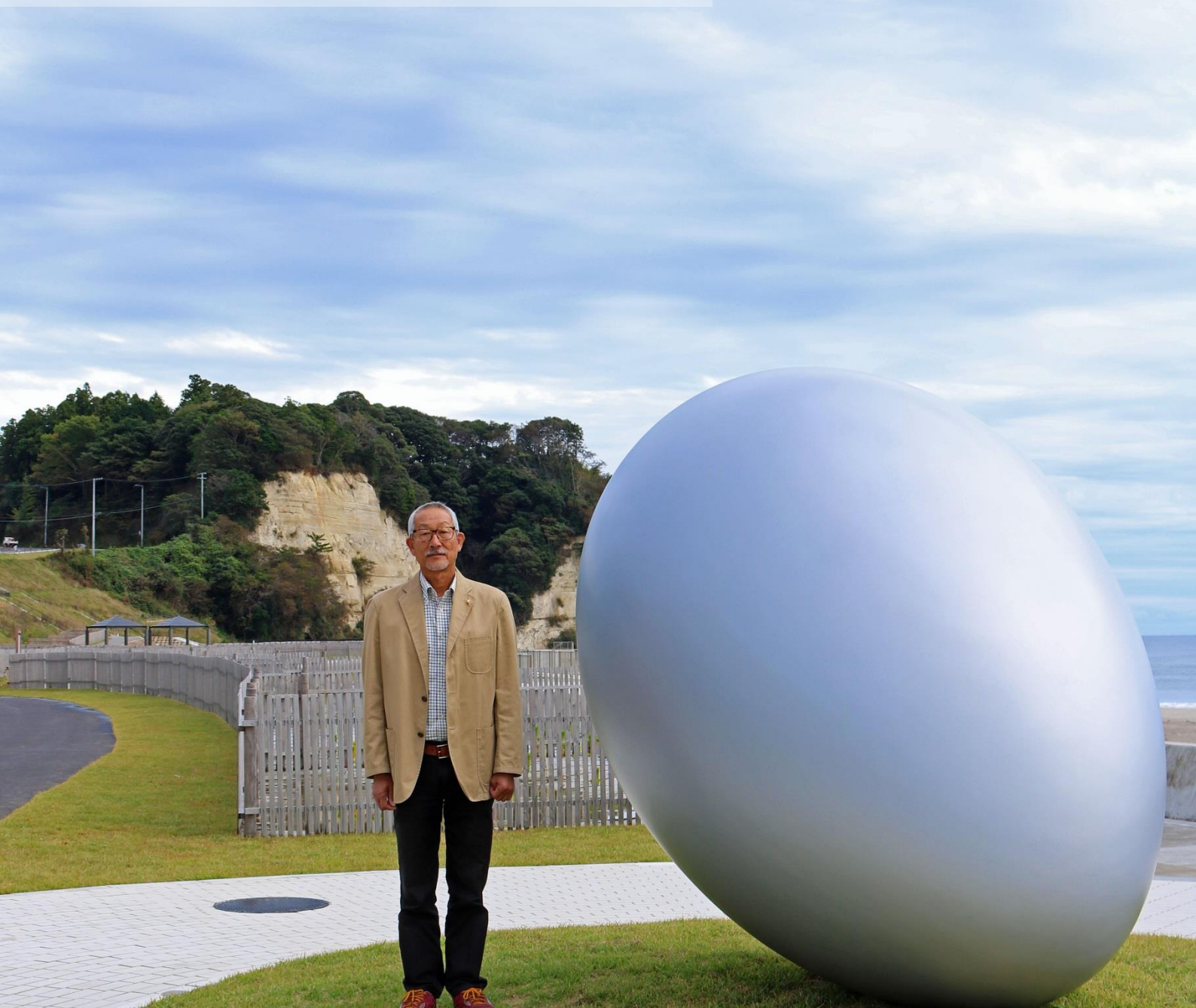


復旧・復興だより



「住民が憩える場所 にするために」

岩間防災緑地にモニュメントを設置

勿来まちづくりサポートセンター



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

いわき管内の復旧・復興の取り組みを伝える
復旧・復興だより Vol. **28**



県道より岩間防災緑地を望む 中央の右手に見えるのがモニュメント

「岩間防災緑地」を住民が憩える場所にするために

— 9月16日、タイムカプセル埋設、モニュメント設置 —

特定非営利活動法人

勿来まちづくり

サポートセンター

理事長 舘敬氏

これまで2011年の震災直後からいわき市勿来地区災害ボランティアセンターの活動をはじめ、津波で押し倒された岩間の防潮堤を後世に伝えるために保存する事業に関わってきました。

岩間防災緑地の整備に伴い、普段使いの中で住民が憩える場所にするために、防災緑地活用検討委員会を立ち上げました。福島県や大学教授、大学生などと共に協議を重ねて来た結果、いわき市の協力を得て、本年9月16日ついに岩間防災緑地完成記念事業として、タイムカプセル埋設並びにモニュメントを設置するに至りました。多くの方に岩間防災緑地に来てもらいたいです。



モニュメント除幕の様子

「防災緑地」は「防災」だけではない



— 岩間防災緑地の位置 —

津波により甚大な被害を受けた岩間地区。海岸一帯に、まちを守るように防災緑地の整備を進めております。防災緑地は単に津波等からまちを守るだけでなく、自然環境の形成やレクリエーションの場としての役割もなっているのです。
 (いわき建設事務所)

いわき管内の復旧・復興進捗状況



※ 津波による被災を受けたいわき市内の事業 (平成30年9月末現在)

福島県いわき建設事務所

〒970-8026
 福島県いわき市平字梅本 15 番地
 TEL 0246-24-6143 (企画調査課)
<https://www.instagram.com/iwaki-const/>



#いわき建設